



東北大学
TOHOKU UNIVERSITY



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO



東京工業大学
Tokyo Institute of Technology



東海国立
大学機構



名古屋大学



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

2024年2月6日

国立大学法人東北大学

国立大学法人8大学 情報系大学院が共同開催

「情報学 for all by all」

——女子も、男子も、多くの中高生に情報学の魅力を届ける！——

概要

国立大学法人8大学（東北大学・北海道大学・東京大学・東京工業大学・名古屋大学・京都大学・大阪大学・九州大学）の情報系研究科は連携し、2024年3月17日午後2時より、「女子も男子も、迷っているあなたにも、情報学を目指してほしいから！ 8大学同時共同開催 情報学 for all by all」（略称「情報学 for all by all」）をオンラインと8大学キャンパス対面のハイブリッド方式で開催します。

「情報学 for all by all」は情報学の裾野を広げ、多様性を実現するための取り組みの第一歩として、中学生、高校生を主な対象として、情報学の面白さや可能性、将来のキャリアパスなど「情報学の魅力」を発信することを目的としています。



8大学情報系研究科が同時共同開催で中高生に情報学の魅力を発信！

発表内容

2023年は生成AI元年と呼ばれるなど、ChatGPTをはじめとした生成AIの活用が驚くべきスピードで広がり、情報分野に多くの関心が集まる年となりました。またこの数年で、自宅で授業を受けたり仕事をしたりすること、また遠隔地とオンライン上で気軽にコミュニケーションをとることが当たり前になるなど、情報を活用した手段はいまや誰にとっても身近な社会インフラとなっています。

加えて2022年度からは高校で「情報Ⅰ」が必修科目となり、2025年には大学入学共通テスト科目に「情報」が追加されるなど、情報の知識はこれからの社会に欠かすことのできない素養の一つと考えられ、デジタル化推進の流れにおいては、高度な専門性を備えた情報人材の輩出が期待されるとともに、情報専門人材以外でも情報学の素養が求められるようになっていきます。

そのような社会情勢の中、残念ながら情報分野の大学や大学院では女子学生の比率が非常に低くジェンダーバランスが取れていないなど、ダイバーシティが不足しているのが現状です。

情報学を最大限に活用し、安全で安心してそして公平な社会を創り、社会課題を解決していくには、性別や国籍、住んでいる地域や関心のある社会課題が異なるなど、多様な立場の人々の意見や考えを「情報学」に取り入れていくことが重要です。

今回のイベントでは、情報の知識を携えこれからの社会を創っていく若い世代に加えて、進路選択で相談相手となる保護者世代や中高の教員の皆さんに、情報学の今と未来を伝えるプログラムを準備しています。特に、他の学問領域や社会課題解決などに情報学が役立つ姿が見えるように工夫をするとともに、大学院生や若手研究者からは情報学に関心を持ったきっかけや、学生・研究者の生活についてもお伝えします。

当日は日本各地、また海外からも気軽に参加していただけるよう、オンラインと8大学のキャンパス（全国8か所）のハイブリッド開催で実施します。イベントのプログラムや応募方法など詳しくは特設ウェブページ（<https://www.i.u-tokyo.ac.jp/events/joho-for-all2024>）をご覧ください。

※特設ページは2024年2月6日に公開予定です。また随時情報を追加いたします。

※九州大学の対面会場は、九州大学工学部同窓会の支援を受けて開催します。

【本件に関する問い合わせ先】

（記者会見・イベント全体に関する問い合わせ先）

東京大学大学院情報理工学系研究科広報室（担当：土方）

Tel：090-1705-8416

E-mail：ist-pr.t@gs.mail.u-tokyo.ac.jp



女子も男子も、迷っているあなたにも、情報学を目指してほしいから

8大学同時共同開催 情報学 for all by all

「情報学」にどんなイメージを持っていますか？

プログラミングは苦手、なんだか難しそう、女子が少なそう、特にイメージが無い？

でも私たちはそんなあなたにこそ「情報学」の魅力を知って欲しいのです。

毎日つぶやいてるあのSNSも、昨日も遊んだあのゲームも、そして今聞いている推しの新曲も、実は「情報学」が関係しています。

情報を使う人から創る人へ。まずは「情報学」の世界をのぞいてみませんか？

2024.3.17^日 14:00-16:00

※8大学の対面会場は大学ごとに終了時間が異なります。詳しいスケジュールはイベント特設ウェブページでご確認ください。

会場 オンラインと対面のハイブリッド

オンライン会場 ZOOM Webinar 方式 対面会場 8大学キャンパス内(8カ所)

※詳しくは特設ウェブページでご確認ください。

対象 中学生、高校生、中高生の保護者、中高の教員など

お友達や家族と
一緒に参加も大歓迎!!

参加無料

詳細・お申し込みは
ウェブサイトから



女子も男子も、迷っているあなたにも、情報学を目指してほしいから 8大学同時共同開催 「情報学 for all by all」

- 対象：中学生、高校生、中高生の保護者、中高の教員など
次世代（中学生・高校生）を主なターゲットとし、情報学の面白さや可能性、将来のキャリアパスなど「情報学の魅力」を伝えます。また進路決定に大きく関与すると考えられる保護者や教員の参加も歓迎します。
- 開催日時：2024年3月17日（日）14:00 – 16:00
※ 対面会場は大学ごとに終了時間が異なります。
詳しくはイベント特設 Web ページでご確認ください。
- 会場：
 - オンライン会場：ZOOM Webinar 方式
 - 対面会場：8大学キャンパス内（8カ所）
※詳しくは特設 Web ページでご確認ください。
- 申し込み先：特設 Web ページ（2024年2月6日公開予定）
<https://www.i.u-tokyo.ac.jp/events/joho-for-all2024>
- プログラム
＜前半＞
 - オンライン・対面会場共通：14:00 – 14:50
8大学の会場をオンラインでつなぎ、8大学の教員や学生が情報の魅力を伝えます！
＜後半＞
 - オンライン会場：15:00 – 16:00
8大学の教員、学生によるトークセッション。会場からの質問にも答えます。
 - 対面会場：15:00 開始 ※終了時間は大学ごとに異なります。
大学院生による研究発表や研究室ツアー、また大学院生を囲んでのティータイム、保護者向けの相談会など、各大学が「情報学」を全力で伝える独自のプログラムを企画しています。各大学の対面会場の詳細は Web ページでご確認ください。

【問い合わせ先】

(記者会見・イベント全体に関する問い合わせ先)

東京大学大学院情報理工学系研究科広報室

(担当：土方)

TEL：090-1705-8416

E-mail：ist-pr.t@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

(プレスリリースに関すること)

東北大学大学院情報科学研究科

広報室

(担当：鹿野)

TEL: 022-795-4529

Email: koho@is.tohoku.ac.jp